

安定取引関係確立事業活動の概要

事業者：株式会社マルト



安定取引関係
確立事業活動

計画概要

イチゴ栽培に取り組む株式会社ネクサスファームおおくまでこれまで廃棄されてきた規格外品のイチゴを利用し、新商品を開発・製造することで、原料のイチゴの安定的な取引を拡大するとともに、未利用資源の高付加価値化、収益拡大や大熊町の認知度向上等を通じ、持続可能な地域内経済循環の構築を図る。

目標

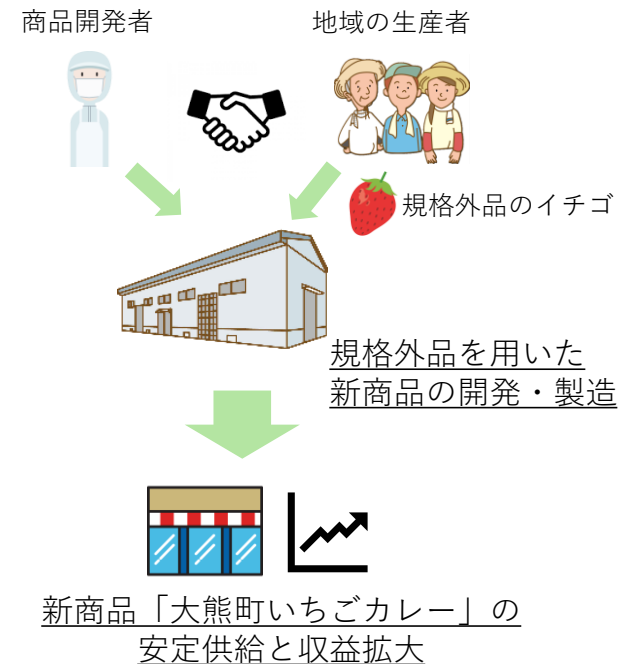
株式会社ネクサスファームおおくまで発生する規格外品のイチゴを使用したピューレを、新商品の原料として安定的に利用し、令和11年3月末までにピューレの使用量を現状の20.8kgから240kg（現状比1,053%）まで増加させる。

食料システムへの寄与

これまで廃棄されていた規格外品を商品の原料として有効活用することで、食品産業における原材料確保の多様化や商品開発力の向上につながり、地域の農業・食品産業の成長発展に寄与する。

また、消費者に対し、地元産原料を活用した安全・安心で特色ある加工食品を安定的に提供するとともに、食品ロス削減や被災地発の産品といった社会的価値を届ける。

計画のイメージ



(2026年4月15日認定)